

目黒労協 2021春闘ニュース

No. 20-03 2021年3月1日

発行:目黒地区労働組合協議会/教宣部

【HP】[http:// meguro-rokyo.jp/](http://meguro-rokyo.jp/)

メール:union@r05.itscom.net

21春闘:宣伝行動展開

2月25日(木)、2021春闘勝利宣伝行動を、中目黒駅前にて実施。コロナ対策のため、スタンディング・ラックでの置きビラ配布中心。ボードもいくつか新調しました。



ボード+ティッシュ配布



当日配布のチラシより

コロナに負けるな! 労働組合に

退職届はダメ!

この5つの項目は、どんな名義の雇用形態(パート・アルバイト・臨時社員・契約社員など)の人でも、一定の要件はありますが、適用されます。

<p>シフト勤務でも休業補償OK</p> <p>雇用調整助成金(上限1日15万円)が申請できます。大企業含め企業は100%を保障されるので、通常の勤務分の休業手当を払うべき。会社が申請しない場合、「休業支援金・給付金」(上限1日11万円)制度もあり。緊急事態宣言が再発令された1月上旬以降の休業対象。ご相談下さい。(現段階では3月末まで)</p>	<p>感染してしまった:まずは傷病手当</p> <p>まずは健康保険の傷病手当(給与の2/3)の請求を。また感染経路が特定されなくても、業務による感染の蓋然性が高いと、労働基準が判断すれば、労災保険の支給(8割)が受けられる。労災加入は1人でも雇えば義務。事後申請も可。国保の場合も昨年(2020年1月)に遡って支給される。相談を!</p>
--	---

コロナ解雇といかに退職届を書

<失業給付金>

→自 主 退 職 7日間+

→解雇・会社都合退職 7日間+

解雇は「客観的に合理的な理由」と認められない場合は、はたして申請するなどの、解雇回避の取消も求められるし、もし強引に退職届を提出しても、必ずしも必ずしも、すぐに返事をしないので、

組合づくり

職場での不安・悩みの解決に労働組合に入りたい

コロナを超えて春闘宣伝計画!

日にち	前半：時間/場所		→移動して	後半：時間/場所	
3月2日(火)	午後6時～	祐天寺駅	→移動して	午後6時45分～	学芸大学駅
3月11日(木)	午後5時30分～7時 蒲田駅「*2021春闘・南部地区合同宣伝行動」(*別途案内)				
3月15日(月)	午後6時～	都立大学駅	→移動して	午後6時45分～	自由が丘駅

☆3月も宣伝行動に取り組みます
参加団体より、組合旗・プラカードを持参下さい

3月11日は毎年恒例の南部地域
共同宣伝。 呼びかけチラシ⇒



↑2/12 労協FBに寄せられた林試の森：河津桜

21国民春闘を元気にたたかう

南部地区共同行動

コロナ対策を万全にして、 みんなで参加しよう!

**「すべての仲間の賃上げと雇保確保で、
くらしと経済を立て直そう！」**

をメインスローガンに、「南部地区共同行動」を実施します。


南部地区7団体に結集する組合員のみならず、
3月11日(木)夕方、蒲田駅東口ロータリーに集まって下さい。全てのなかまの
大幅な賃上げ実現をめざし、よりおむね医療・介護関連労働者の抜本的な待遇改善、コ
ロナ禍で仕事を失った労働者救済、医療機関、感染拡大防止で時短営業短や休業を余儀
なくされている飲食店等への十分な補償を求めて、「21国民春闘」の風をまき起こ
しましょう! JAL、日本IBMなど争議の早期解決のための宣伝も行います!
あなたの参加が春闘勝利! 要求実現の前進につながります。

日時：2021年3月11日(木)
17:30～19:00
途中からの参加も大歓迎です。

場所：蒲田駅東口ロータリー

**持参：要求プラカード・ポテッカード
腕章、帽類など**

※ 小雨決行 中止の場合は、各団体責任者と
相談の上、15時までに決定します。



<2021年南部地区共同行動 構成団体/事務関連連絡先> ※マイエフ協
◇大田区労働組合協議会 ◇大田区労働組合協議会 ◇目黒区労働組合協議会
◇港区労働組合協議会 ◇目黒区労働組合協議会 ◇目黒地区労働組合協議会
◇JMITU東京地方本部南部地区協議会 (Tel: 03-3490-2974 JMITUアイ・エスピー事務局)

目黒労協第1回闘争委員会開催

例年、春闘時には加盟全組合からの代議員参加の労協委員会を開催し、春闘方針を決定。以後通常の労協執行委員会を「闘争委員会」に代え、春闘を闘ってきました。今年コロナ・緊急事態宣言のなかで、区営公共施設の利用ができない状態が続き、1月26日予定の執行委員会は中止、2月9日予定の「委員会」を執行



委員会に縮小して、土建目黒会館で開催。春闘方針を論議し、さっそく2月9日より**第1回闘争委員会**として2021春闘のスタートを切りました。

冒頭JAL争議団から、現状報告。「会社は『採用形式で解決』対応を始めたが、地上職で昨年秋に11名が申し出るものの、3か月たっても回答なし。機上職では今年の新規採用が無いため、進んでいない。超党派の国会議員の会社への要請などもあり、地上職への復帰を突破口に、今年も闘いを続けたい」と訴えがありました。

その後、春闘方針などを論議。コロナ禍で屋内集会・学習会などの開催が困難となる中で、2-3月期の**春闘駅頭宣伝計画**を決めました。緊急事態宣言発令のなか、短時間ながら、広い会場を使用でき、久しぶりのリアル会議となりました。（労協事務局）

職業として生活できる大幅賃上げを実現し 生活悪化を突破しよう！

JMITU 目黒地域支部が 2021 春闘臨時大会

2月22日、JMITU 目黒地域支部では、コロナ禍の中での春闘に取り組むため、21春闘臨時大会を行いました。唯一の分会である東京ダイヤ分会では、会社としての行動制限もある中で、仙台工場労組との「統一要求」として取り組み、定昇とは別にベースアップも要求する報告がありました。会社との交渉でもテレビ会議が予定されるなど、やりにくい闘争となりますが、会社には組合員の切実な思いを、しっかりとぶつけることを確認しました。（JMITU 目黒地域支部/通信員）



第275回金属反合共同行動・アイビーエム集会

2月17日、第275回金属飯盒共同行動が行われ、目黒地域支部よりも支援にかけつけました。行動最後の日本IBMは、「AI不当労働行為救済申立て」「定年後再雇用賃金差別裁判」「パワハラ降格裁判」「パワハラ賃下げ裁判」の、四大争議を闘っています。在宅勤務で入社している社員が少ない本社前の集会では、緊急事態宣言のもとにも関わらず、多くの仲間が支援に集まりました。JMITUでは同日の行動終了後、くらし・雇用を守る春闘にしようとして中央行動に取り組み、厚労省要請や国会議員要請も行っています。（JMITU 目黒地域支部/通信員）



2/24 自治体キャラバン、質問へ目黒区から回答

毎年恒例の自治体キャラバン、今年は目黒区とは1月20日に懇談予定でしたが、緊急事態宣言下中止に。1/15文書で質問、それへの回答が2月24日ありました。

回答では、『事業所での雇止めや休業補償の欠如について、区で状況把握をしていないものの、相談等は特段ない状況です。』などとしています。目黒労協ホームページに質問・回答とも収録してあります。目黒労協では、公契約条例適応職場などの賃金・労働条件などの調査を、さらに続けています。